

## Ⅱ.産業振興の方向

### 1.総合計画における産業の位置づけ

本市の第4次総合計画では、「希望と活力に満ちた文化のまち いばらき」を基本理念とし、産業の都市像として「活力あふれる『生活躍動都市』」を掲げています。こうした本市の目指すべき都市像を踏まえて、この産業振興ビジョンは策定されています。

### 2.産業振興に対する基本的な考え方

市民の生活やまちの発展を支える産業を活性化させるには、産業構造や社会構造、人の価値観などの様々な変化に対応していかなければなりません。

特に事業活動においては、競合相手に対して自社・自店の優位性を築くために、これまで事業者のみなさんが続けてきた「こだわり」や「がんばり」に加えて、人と人との「つながり」の中から、新たな行動のきっかけとなる気づきを得ることで、現状の強みを活かしつつ、「新しい何か (Something New)」を生み出していくことができるのです。

本市の産業振興ビジョンでは、市内で Something New を生み出すための取組を応援し、産業と社会に対する「新しい価値の創造」を目指します。

## Something New

～つながりを大切に **こだわり**と**がんばり**で **新しい価値の創造**を目指す～

### 3. 産業振興の重点方向

上記の考え方にに基づき、次の3つを本市が目指すべき産業振興の重点方向とします。

#### ◆市内産業の付加価値と活力を向上させます！

市内の事業所が減少傾向にある中で、市内で事業の継続や新規立地を望む事業者が円滑に事業活動を営むことは、本市における雇用や地域経済の維持・発展にとって非常に重要であります。そこで、厳しい事業環境の変化に対応しつつ、事業活動の価値向上に努力する事業者、新規立地や開業を目指す事業者を積極的に応援していきます。

#### ◆市民の快適な暮らしや地域社会を支える機能を充実させます！

産業と住宅が共存する複合機能都市として発展を続ける本市において、産業には、心豊かで快適な市民の暮らしや地域社会を支えていくことが求められます。そこで、まちのにぎわいや高齢化が進む地域社会への対応など、住宅地としての魅力を高める機能の充実を目指します。

#### ◆産業を活性化させる基盤づくりを進めます！

産業の活性化には、人と人、人と事業所、事業者同士など様々なつながり（連携）が何よりも大切です。また、事業活動の発展には、いかに有用な情報を的確に入手するかが重要になります。そこで、つながりを生む機会や産業関連の情報、事業活動に対する専門的な支援などを充実させるとともに、継続して提供していきます。